

水防団とは？

※水防団が未設置の地域では「消防団」が水防活動を担っています

○水防団は、消防機関とは別に水防活動に従事する団体で、県内で3団体※あり、洪水時における地域防災力の要として、地域住民の生命・身体・財産を守る重要な役割を担っています。

※岐阜市水防団、羽島市水防団、木曽川右岸地帯水防事務組合水防団

○水防団員は、消防団員と同様、普段は会社員や自営業などの仕事をもち、洪水時に水防団の活動を行います。

水防団の活動

洪水時は、河川等の巡視や危険箇所への土のう積み、樋門や陸閘の操作など、水害防止の処置を行い、平常時は、点検、訓練、啓発活動などを行います。

洪水時の活動例



水防工法の実践



重要水防箇所の巡視

平常時の活動例



水防訓練



水防団PR活動(土のう作り体験)

水防団に入ることができる人

一般的に18歳以上で、その市町に住んでいるか、働いている人ならどなたでも入団できます。

水防団員の身分・報酬

水防団員は、非常勤特別職の地方公務員であり、条例に基づき、報酬や費用弁償、退職報奨金が支払われます。

項 目	説 明
報 酬	一例として、年額報酬36,500円支払われるほか、出勤に対し報酬も支給されます。
費用弁償	活動の交通費等の費用に対して支給されます。
退職報奨金	一例として、5年勤務して退職すると200,000円支払われます。

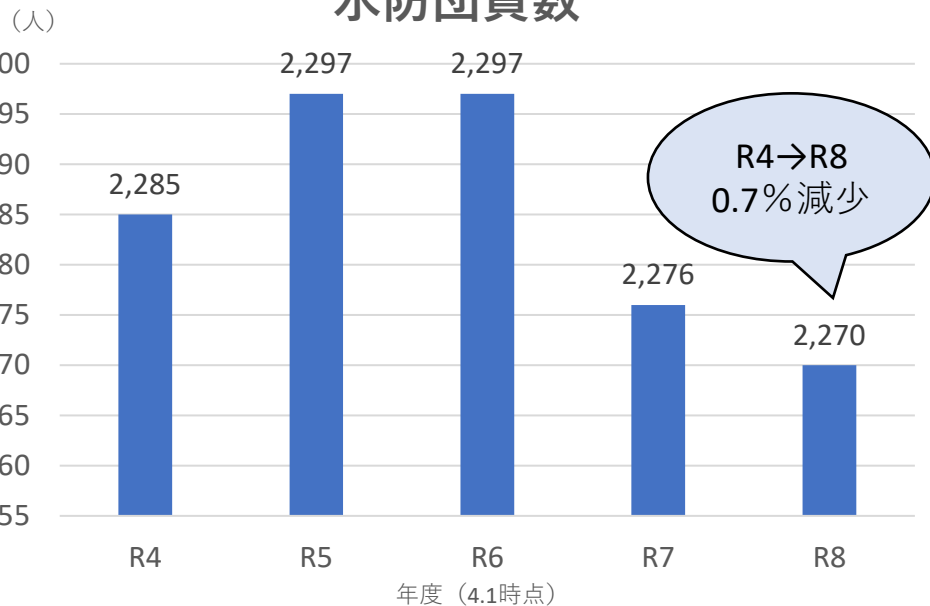
県内の水防団の現状

水防団員の数は、人口減少や高齢化等によって減少傾向にあります。会社員などの被雇用者が7割と大半を占める中、事業者の水防団活動への理解も必要です。【次頁へ】

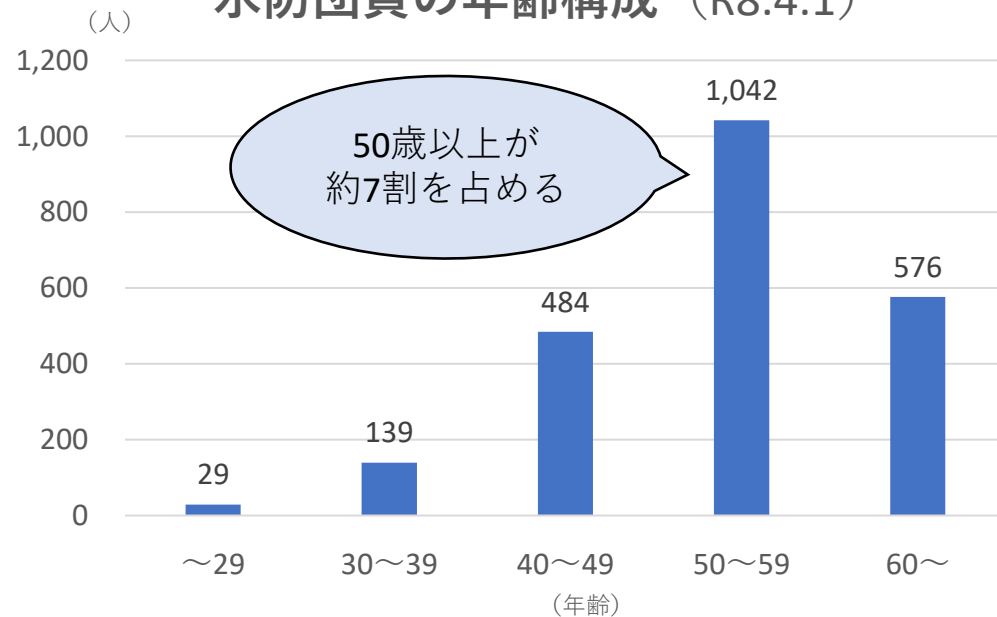
県内の 水防団員数(人)	R4	R5	R6	R7	R8	R4→R8 減少率
	2,285	2,297	2,297	2,276	2,270	▲0.7%

岐阜県内の水防団員の現状

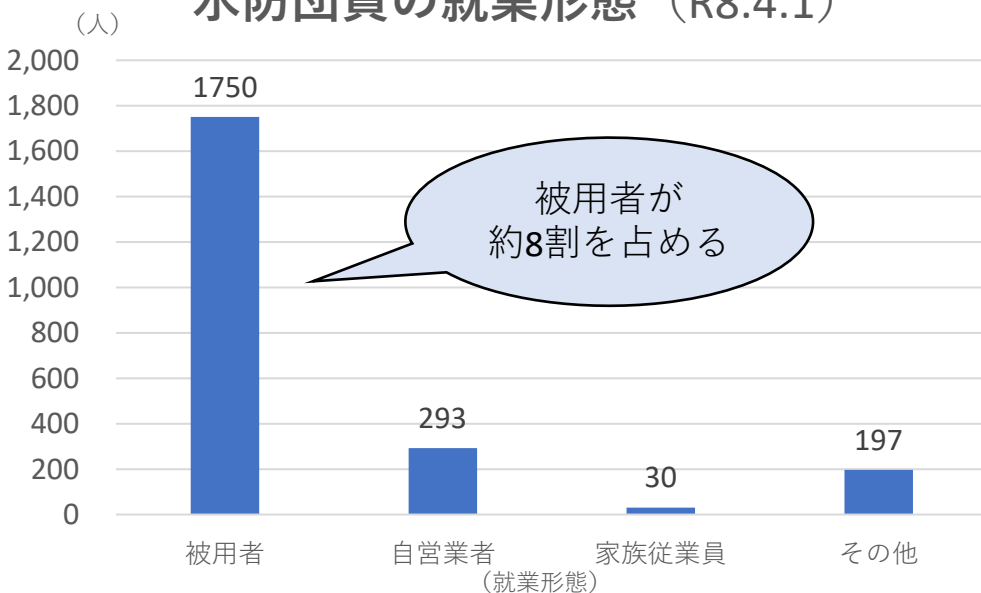
水防団員数



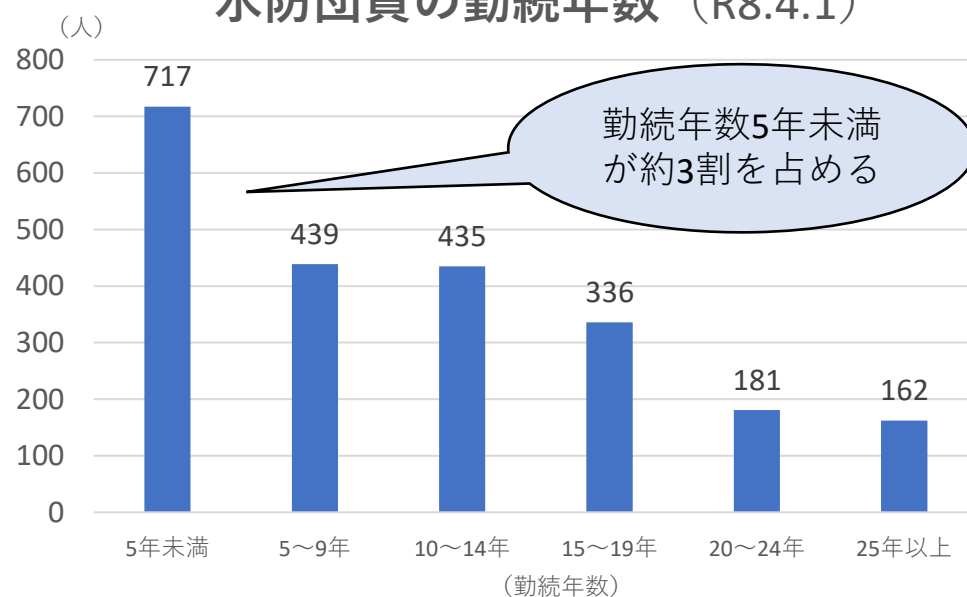
水防団員の年齢構成 (R8.4.1)



水防団員の就業形態 (R8.4.1)



水防団員の勤続年数 (R8.4.1)



岐阜県の消防団員・水防団員確保の主な施策(令和8年度)

ありがとね!消防団・水防団応援事業所制度

○この事業は、団員やその家族に対して、割引等のサービスを提供していただく地域の企業や店舗等を応援事業所として登録し、地域を挙げて、消防団・水防団を応援する制度。



団員カード



事業所表示証

ありがとね!消防団・水防団応援事業所拡大キャンペーン事業【R8年度新規事業】

○この事業は、社会全体で団員やその家族に感謝し、応援する気運を醸成するための取組を通じ、団員がモチベーション高く、やりがいを感じながら活動できる環境を整備するとともに、消防団・水防団の認知度向上やイメージアップを図り、消防団・水防団への入団を促進するもの。(特に女性、若者の入団促進に重点を置く)。

○具体的には、「ありがとね!消防団・水防団応援事業所拡大キャンペーン」を実施し、応援事業所を増やす取組をメインに行いつつ、既存事業をキャンペーンと連携して実施するなど、「気運醸成」をテーマに様々な取組を実施する予定。



地域連携消防団員確保推進事業で実施するイベントでのキャンペーン周知活動など、既存の取組と連携し、キャンペーンを盛り上げていきます。



キャンペーンを通じ、社会全体で団員やその家族に感謝し、応援する気運を醸成します!!